



## いまこそ助け合おう！地域の力！

コロナウイルス感染症対策のため学校が休校となり、地域での居場所づくり・少人数での学習塾・家で留守番をしている子どもたちへの食の提供など、地域で様々な助け合い活動がありました。その中で飲食業のつながりや地域住民のつながりも生まれました。

(写真は子ども弁当を配達している様子)

## ◆ 目 次 ◆

- 1 今こそ助け合おう！地域の力（休校に伴う助けあい活動紹介）
- 2 第 10 回福祉作文コンクール入賞者紹介
- 3 福祉作文最優秀賞作品掲載、社協会長表彰被表彰者紹介
- 4 社協会員加入継続のお願い、ボランティア紹介
- 5 Voポイントカード認定者、ファミサポからのお知らせ、Vo 活動保険広告
- 6 令和 2 年度事業計画・当初予算
- 7 寄付ご芳名（香典返し寄付・一般寄付・物品寄付）、特別会員
- 8 『あいネット』応援員募集、就労体験協力企業募集



# 第10回 始良市福祉作文コンクール

## 第10回福祉作文コンクール入賞者

学校(学年)	氏名(敬称略)	最優秀賞			優秀賞			佳作			学校優秀賞
		加治木小(3)	西始良小(6)	帖佐中(2)	加治木高(3)	枕城小(2)	加治木小(3)	松原なぎ小(6)	帖佐中(1)	龍桜高(3)	
竜門小(1)	がたやま せい太	堀ノ内 夢海	榮 ののか	長崎 塔心	濱田 愛加	あり村 おうか	小崎 綾子	金城 虹羽	國藤 亜樹	西元 美成	加治木小学校
加治木小(3)											
西始良小(6)											
帖佐中(2)											
加治木高(3)											
枕城小(2)											
加治木小(3)											
松原なぎ小(6)											
帖佐中(1)											
龍桜高(3)											
加治木小(1)											
松原なぎ小(4)											
西浦小(5)											
加治木中(3)											
加治木高(1)											

※福祉作文集は市内の図書館・公民館・各学校・社協本所・加治木支所・蒲生支所で閲覧できます。

令和2年3月21日に開催予定の「第9回あいら福祉まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。当日、福祉まつりにおいて発表予定だった最優秀賞受賞者5名のうち、小学生の部3名の作文をご紹介します。

※作品はすべて原文まま掲載しております。

※中学生・高校生の部は次号掲載予定です。

### 最優秀賞 小学生低学年の部



竜門小学校 1年  
がたやま せい太さん

#### ゆうきをだして

ぼくは、あかちゃんのと  
きからだがいさくて、  
たくさんひとにたすけて  
もらったんだよ、とおかあ  
さんに、おしえてもらいま  
した。それをきいてぼくは、  
「ぼくは、こまっているひ  
とがいたら、だいじょうぶ  
って、こえをかけるよ。」  
といました。すると、

「こまっているひとがいた  
ら、ちかくにいるおとなの  
ひとにおしえてあげて。」  
とおかあさんがいいまし  
た。

「なんで」

とぼくがきくと、

「おとなのひとにおしえて  
きゆうきゆうしゃをよんだ  
り、どうしてこまってるか  
をきいて、おてつだいをし  
たりしてほしいから。ゆう  
きをだして、まわりのひと  
にこえをかけてね。」  
といました。ぼくは、  
「わかった。」

とへんじをしました。

なつやすみのまえ、じてん  
しゃでころんだとき、まわり  
にだれもいなくて、なきなが  
らかえつていたら、おともだ  
ちのおかあさんが  
「だいじょうぶ。」

とこえをかけてくれて、おか  
あさんにでんわをしてくれ  
ました。そのあと、おかあさ  
んがむかえにきてくれて、と  
てもうれしかったことをお  
もいでした。だから、ぼ  
くも、こまっているひとがい  
たら、ぜつたいにこえをかけ  
ようとおもいました。そし  
て、ぼくみたいに、うれし  
きもちになってもらえると  
いいなあとおもいます。

### 最優秀賞 小学生中学年の部



加治木小学校 3年  
堀ノ内 夢海さん

#### わたしのお母さん

わたしのお母さんは、生ま  
れた時に耳が聞こえないび  
ょう気になりました。ほち  
ょうきをつけて、口の動きで話  
を読みとる事が出来ますが、  
聞きとれない事もあります。

ちようかくしょうがいは、

外見からはんだんしづらく  
分らない人がほとんどで  
す。そのために、後ろから声  
をかけても聞こえない事が  
多く、「何、この人。」と、  
かんちがいされてしまいま  
す。おたがいに顔を見てコミ  
ュニケーションをとるのが  
一番なのですが、それがむず  
かしいようです。

わたしが赤ちゃんの時、お  
母さんに聞こえないから、お  
なかが空いたら「自分でおっ  
ぱいをさがしてのみなさ  
い。」と神様に教えてもら  
いました。おっぱいをさがし  
て、自分でのんでいたのて夜  
なきもしませんでした。

五ヶ月になって、初めてご  
はんを食べるようになり、手  
話で、「おいしい」と「いた  
だきます」をおぼえました。  
一才になって、たくさん話  
ができるようになり、お母さ  
んと話すのがむずかしくな  
りました。お母さんに「まん  
ま」と言っても、お母さんは  
おかしの「まんま」と思っ  
て「ダメ。」としかっていま  
した。

二才になって、手話サーク  
ルという所へ月に四回通っ  
ていました。よく使う手話を  
おぼえるようになりました。  
「ありがとう」「おはよう」

「ちようだい」などいろいろ  
とおぼえました。

わたしが四才になって、お  
母さんと歩いている時、後ろ  
から車が来る音がしたので  
お母さんの手にとんとんし  
て、「後ろから車が来るよ。」  
と教えました。お母さんは、  
「ありがとう。」とえ顔でほ  
めてくれました。しかし、お  
店の中や人が多いところで  
手話を使おうとしたら、お母  
さんに「はずかしいからしな  
いで。」と言われました。小  
学生になった私は、そんなお  
母さんに「ただけおねがい  
をしました。」「大事なほうそ  
うが流れた時は、手話と大き  
な声で話すよ。」と。「なるほ  
どね。おねがいね。」と、え  
顔で答えてくれました。

お母さんは、ぬいぐるみの  
洋服を作ったり、フェルトま  
まごとやわたしのスカート  
をぬつたりしてくれます。日  
じょうの生活や仕事は大へ  
んだけど、お母さんはがんば  
っています。雨の日でも歩い  
て来て、学校の行事にさんか  
します。じゅぎょうさんかん  
には必ず来てくれます。車を  
一人で運転する事ができな  
いから、仕事に行く時はしよ  
く場の人が送りむかえをし  
てくれます。お母さんは、周  
りの人に支えられながら生

活しています。だから、お母さんはいつもえ顔なのです。

わたしは、お母さんとコミユニケーションをとるのがむずかしい事もあるけれど、お母さんのためにもっと手話をおぼえたいです。そして、お母さんといっしょに歩いていきます。

### 最優秀賞 小学生高学年の部



西始良小学校 6年 栄 ののかさん

### 悲しみを感謝へ

「どうしたのかな。かわいそう。」

ショッピングモールで買い物をしていたとき、向こうから車いすに乗っていた女性が、一人でやってきた。私はその人を見て、心の中でそうつぶやいた。また、テレビでは障害がある方が、暴れているのを見て私はテレビを見つめたまま口がふさがらなかった。

そんな私に思いもよらない悲しい出来事が起こったのは、昨年の六月のことだった。父がある事故にあい、救急車で病院に運ばれたのだった。

病院のベッドに横たわる父の姿を見て私はなみだを流しながら、

「お父さん、お父さん。」

と、必死にさげんだ。しかし、大きなけがだったため、父が目を覚ましたのは、それからずっと後のことだった。さらに悲しいことに、父は右足を失ってしまったのだった。

でも、そのことを聞いたとき、私は命が助かるならかまわない、右うでが命の代わりになつてくれたのだから、それでもいいと思えた。

一年近く入院をしてやっと父が家に帰ってきた。まだ車いすに乗りリハビリが必要だったが、家族がそろったことがうれしくて、みんな父の周りからはなれなかった。

翌日、友だちが遊びに来た。前から一番の友達には父のことを話していたので、やっと会わせられることがうれしくて

「私のお父さんだよ。」

と、張り切ってそう紹介した。前もって父のことは話していたので、それほどおどろきはなかったが、友達はぼう然と立ちつくしていた。それを見て私は、何か一言言葉がほしいなと悲しくなった。でも、しょうがないと思い返した。なぜなら、私もきつと同じように

立ちつくすことしかできなかったかもしれないからだ。自分がそう思われる立場になって初めて障害をかかえた人の気持ちが分かるような気がした。確かに片うでの父を見ておどろくのかもしれない。でも私にとっては、命の危機を乗り越えリハビリをがんばる父は、とてもかっこよくて尊敬をしている。前と変わらず、どんな姿であっても父は大好きでかけがえのない父だ。

母はいつも

「けがをしたのは本当に悲しかったけど、これを通してたくなさんの人に出会えたのは、お父さんのおかげだね。出会えた人にも、お父さんにも感謝だね。」

と、口にする。母や私を前向きな気持ちにさせてくれたのも父のおかげだと気付いた。

今の私は、ショッピングモールで車いすに乗っている人を見かけたらこう思う。「あの人も何かがあつてそれを持ちこえたすごい人なんだ。」と。このように障害に対する考えが変わったこと。どんな悲しいことがあつても前向きに頑張ろうと思えたこと。こんな風に変えてくれた父に感謝だ。そんな父は、私にとって世界一かっこいいヒーローだ。

### 令和元年度

#### 始良市社会福祉協議会会長表彰

被表彰者紹介（敬称略）

#### ■民生委員児童委員

池田壽生	藤崎タミ子	井上富子	石堂誠一郎
大塚いづみ	田畑盛義	谷口洋子	富重律子
杉田みつ子	木佐貫啓子	岩野憲昭	野村加代子
渡邊勲	山口保男	長渡康子	垂水武彦

#### ■社会福祉施設職員

霧裕子・永井文代（希望ヶ丘福祉会）  
岩城朋子・濱田雅子・中島まり子（建昌福祉会）  
中村幸子（県社会福祉事業団）

#### ■ボランティア個人

白澤勢津子	安永明美	池田和子	竿山りん子
高岡勝義	山元美智子	花田信子	堀道男
上野幸子	中島久美子	須村唯行	花田節子
遠矢節子	上野米子	脇尚子	畑中弘子
玉利小枝子	竹下妙子	久保祥子	堀智江子
西ノ原淳子	上之門和子	日高洋子	二見世津子

#### ■ボランティア団体

始良市観光ボランティアガイド会  
にしきえサロン 風花  
手話サークルかりん あや音会  
蒲生大正琴愛好会

#### ■感謝状

久目弘美  
ニッカウエススキー株式会社さつま司蒸溜蔵  
あいらい生き生きフェスティバル実行委員会  
株式会社久永

受賞された個人・団体の皆さま、おめでとうございます



## 社会福祉協議会 会員加入・継続のお願い

社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指し、地域に密着した福祉活動を展開している営利を目的としない民間の組織です。

始良市社会福祉協議会では、市民の皆様には社会福祉事業・活動に関心を深めていただき、活動へご参加いただくほか、会員として社会福祉協議会が行う福祉活動に財源面からもご参加いただくという趣旨で、会員加入及び継続のお願いを行っています。

### 【始良市社会福祉協議会】

- 社会福祉法に基づき設置されている「社会福祉法人」です。
- 地域の福祉ニーズ解決に向けた協議を行い、地域住民をはじめ高齢者や障がい者、青少年、子育て家庭、要介護者家族、低所得者などを対象とした様々な福祉事業を通して、福祉の増進を図っています。（始良市社協の事業内容は、本誌の6頁で紹介しています。）

「何か福祉に役立ちたい  
・応援したい」

- ボランティア活動などの福祉活動に参加
- 資金面で支える（会費や寄付金）



会員は、社会福祉協議会の趣旨に賛同していただいた世帯や個人、団体、企業等の方々です。年度ごとに会員の皆さまからいただく会費は、財政面で社会福祉協議会の活動を支えていただいております。寄付金などとともに社協が福祉活動を行うために大変重要な財源となっています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

### 会員加入の方法

1	地域の自治会を通して（自治会員の皆さま）
2	社会福祉協議会本所・各支所の窓口で
3	社会福祉協議会職員を通して
4	社会福祉協議会の口座への振込

※アマチュア無線は、災害が発生し電話やメール等の公共的な通信ネットワークが使用できなくなった際の有効な通信手段として救援活動にも役立っています！



アマチュア無線を趣味としていた仲間が集まり活動する中で、「資格を活かして社会奉仕が出来れば」と赤十字アマチュア無線奉仕団に参加し、平成23年には始良市と災害時非常無線の協定を結ぶなど活動の幅を広げています。現在メンバーは9名で、加治木総合支所に拠点を置き、日々技術の向上に取り組んでいます。

主な活動は、日頃からの通信訓練のほか、災害時の無線連絡や桜島火山爆発総合防災訓練、市防災訓練などに参加し、いつでも緊急時の派遣要請に対応できるよう努めています。

『情報収集・伝達をモットーに』

その他にも地域の方々や子供たちに無線のしくみや魅力を知ってもらおうと「かじきつ子夏祭り」での携帯ラジオの製作や柁城小学校での電波教室も開催しています。

アマチュア無線は、無線通信で電波が届く範囲であれば、知らない人同士であっても「年齢・性別・職業・国籍」を超えて自由に交信できる「コミュニケーションツール」です。

代表の山内栄一さんは、「今では携帯電話が通信の主流ですが、アマチュア無線にも興味を持ってぜひ挑戦してみたい」と話されました。



日本アマチュア無線  
奉仕団始良班

- ボランティア登録 平成29年
- 活動場所 加治木総合支所 3階
- 活動内容 災害ボランティア・防災活動・交流会・社会奉仕





## NEW提供会員さん

日程…6/18(木)・7/16(木)  
場所…蒲生高齢者福祉センター  
時間…10時～正午  
対象…未就学児までの親子

## 杜協子育てサロンのご案内

※次回の養成講座は8月25日(火) 予定です。

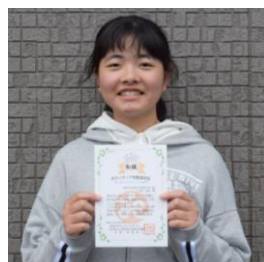
1月31日(金) 提供会員養成講座を開催しました。今回は、8名の方が保育に関わる援助活動を安全に行うため、日赤幼児安全指導員や保健師等による講習、またサポートする際の心構えなど熱心に学ばれました。今後、地域の中で育児を支える心強い提供会員さんとして活躍を期待しています。

## 提供会員養成講座を開催しました

センターからサポート！

## 1月～2月ボランティアポイントカード認定者

この事業はボランティア活動や地域活動に参加した小・中・高校生にボランティアポイントとしてスタンプを押印し、子ども達にボランティア活動や地域活動に取り組むきっかけづくりや心豊かな地域社会づくりにつなげることを目的としている事業です。



**10ポイント達成!**

帖佐小学校 6年  
二之宮 花菜さん  
(学校・学年は3月時点)



**10ポイント達成!**

西始良小学校 5年  
吉村 慧汰さん  
(学校・学年は3月時点)

## ポイントをためて認定証をもらうには?

- ① ポイントカードをもらう
- ② ボランティア・地域活動をする
- ③ カードに記入する。(スタンプを押してもらう)
- ④ 10ポイントごとに認定証を発行

※学校管理下の活動を除く、地域社会や個人・団体の福祉の増進につながるボランティア活動が対象になります。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

# ボランティア活動保険

令和2年度

全国200万人  
加入!!

## 保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 入院中の手術		65,000円	
	保険金 外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割引適用

## <基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

## ◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは  
コチラ  
(ふくしの保険ホームページ)



## ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

## 送迎サービス補償

(傷害保険)

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL:03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

営業時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK19-12918 2020.2.10 作成)

# 令和2年度 事業計画・当初予算

始良市社会福祉協議会は、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、地域住民の皆さまをはじめ、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人など社会福祉関係者や保健・医療・教育などの関係機関の参加・協力のもとで様々な活動を行ってまいります。

## 重点事項

### 事業実施計画

- 地域福祉活動の推進
- 広報活動の積極的な推進

- ボランティアの育成及び活動の振興
- 調査・研究

#### 1 会務の運営

#### 2 広報活動等の推進

- (1) 広報誌「福祉あいら」
- (2) 子育て情報配信サービス
- (3) あいら福祉まつり
- (4) ホームページ更新

#### 3 地域福祉活動の推進

- (1) 地域活動の支援と連携及び連絡調整
- (2) ふれあいいきいきサロン事業
- (3) 子育てサロン事業
- (4) 福祉コミュニティづくり活動の支援
- (5) 各種福祉団体との連絡調整及び活動支援
- (6) 生活支援・介護予防サービス基盤整備事業
- (7) 福祉運動会
- (8) ファミリー・サポート・センター事業
- (9) 生活困窮者自立支援事業
  - ア 自立相談支援事業
  - イ 就労準備支援事業
  - ウ 家計改善支援事業
  - エ 子どもの学習・生活支援事業

#### 4 ボランティア活動の促進

- (1) 各種ボランティア講座
  - ア 手話体験講座
  - イ サマーボランティア講座
  - ウ ボランティア講座
  - エ ボランティア交流会
- (2) 福祉教育
  - ア 出前講座
  - イ ボランティア育成協力校指定
  - ウ 福祉作文コンクール
- (3) 福祉機器の貸出



#### 5 在宅福祉、高齢者福祉及び障がい者福祉事業の推進

- (1) 訪問介護事業
- (2) 訪問入浴介護事業
- (3) 居宅介護支援事業
- (4) 介護予防ケアプラン作成業務・要介護認定調査業務
- (5) 居宅介護・重度訪問介護事業
- (6) 介護予防事業
  - ア 介護予防ホームヘルプサービス事業
  - イ 食の自立支援事業（配食・安否確認サービス）
- (7) 障がい者訪問入浴サービス事業
- (8) 地域自立生活支援事業
- (9) 介護ベッド及び車椅子の貸出

#### 6 指定管理施設の適正な管理・運営

- (1) 始良高齢者福祉センター、蒲生高齢者福祉センター
- (2) 加治木福祉センター
- (3) 加治木ふれあいセンター
- (4) デイサービスセンター

#### 7 福祉サービス利用支援事業

#### 8 心配ごと相談所の運営

#### 9 収益事業の実施

- (1) 祭壇貸出事業
- (2) 墓守サービス事業

#### 10 赤い羽根共同募金運動

#### 11 低所得世帯等の多重債務の未然防止及び

セーフティネット機能の役割

- (1) 生活福祉資金の貸付及び償還促進
- (2) 援護資金貸付事業

#### 12 その他の事業

- (1) 日本赤十字社への協力



当初予算【資金収支計算書】			(単位：千円)	支出	科目	予算額
収入	事業活動による収支				事業費支出	62,977
	科目	予算額			事務費支出	19,499
	会費収入	4,280			貸付事業支出	2,000
	寄付金収入	6,590			助成金支出	2,430
	経常経費補助金収入	48,255			負担金支出	30
	受託金収入	100,690			事業活動支出計(2)	251,110
	貸付金収入	2,010	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		▲890	
	事業収入	47,431	その他の活動による収支			
	負担金収入	4,468	その他の活動による収入(4)		0	
	介護保険事業収入	26,458	その他の活動による支出(5)		4,632	
	障害福祉サービス等事業収入	9,578	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		▲4,632	
	受取利息配当金収入	15	予備費支出(7)		2,170	
	その他収入	445	当期資金収支差額(8)=(3)+(6)-(7)		▲7,692	
	事業活動収入計(1)	250,220	前期末支払資金残高(9)		84,556	
	人件費支出	164,174	当期末支払資金残高(10)=(8)+(9)		76,864	



# 皆様の善意に感謝いたします

## 香典返し寄付

受付期間 1月1日～3月31日

このたびは社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で市社会福祉協議会にご寄付いただきました。故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に添え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。本当にありがとうございました。

### 寄付者

### 故人

### 自治会

### 金額

#### ● 杓良地区

野村五男	野村シヅエ	松原下	伍万円
小山文章	小山三千代	池島町	壹万円
伊東親徳	伊東エミ	春花	参万円
町田末則	町田早恵子	杓良駅南	壹万円
野下シオ子	野下サチ子	松原下	貳万円
白石陽子	松元典子	十日町	参万円
杉元一馬	杉元葉子	松原上	伍万円
湯田ミツエ	湯田勝	永瀬	参万円
音山啓二	音山スミエ	山野	貳万円
畠中紀代美	畠中政伸	春花	貳万円
川畑逸郎	川畑シツ子	白金原	拾万円
三又澄子	三又義夫	森	伍万円
山田力	山田博和	上ノ上	貳万円
中堂蘭哲郎	中堂蘭ヒデ子	岩崎	壹万円
柏木充	柏木誠子	西之妻	参万円
奥俊秀	奥登美子	栢山上	貳万円
森山剛	森山タキ子	森山	貳万円
川辺芳子	川辺清人	高樋	貳万円
本村美千代	本村良治	西杓良東	伍万円
今門朝子	今門勝己	十日町	貳万円
町田孝枝	町田満穂	上ノ東	貳万円
柏木房子	柏木侃	西之妻	伍万円
重森洋子	重森芳樹	春花	参万円
濱田絢子	濱田稔	西之妻	参万円
永野則雄	永野サチ子	山野	参万円
外川内誠	外川内美次	西宮島町	壹万円
引地和子	引地幸紀	重富団地	参万円
鶴田トミ子	鶴田實	十日町	貳万円

小川敏子	宮園久子	触田上	壹万円
松下春男	松下美智子	東	貳万円
中野時子	中野亨	中甕	参万円
内村スエ子	内村五夫	大山	貳万円
折田武子	折田信二	東	伍万円
田代健一	田代ムツ子	水流寺	貳万円
中野理恵	中野勝宏	一	参万円
西口ケイ子	西口武司	高樋	伍万円
陣之内サチ	陣之内賢二	あさひ団地	貳万円
花田愛子	花田浅則	建昌	伍万円
徳村まり子	徳村勲	帖佐駅前	参万円
池田静子	池田保男	建昌	参万円
小倉學	小倉眞紀	上場	参万円
川田新一	川田ハルエ	仲町	壹万円
一	一	錦原西	貳万円
東幸子	東不二夫	西之妻	参万円

#### ● 加治木地区

安楽貞子	安楽良行	毛上	貳万円
松尾裕美	松尾美良	内原田	貳万円
内田徳美	内田卓	原ノ門	参万円
中西美紀子	中西良	原ノ門	伍万円
一	後藤ツヤ子	一	一
後藤妙子	後藤堅三	上木田	参万円
持留昇	持留美貴子	向江町	一
早淵ハル子	早淵孝行	日木山団地	貳万円
松田美代子	松田誠郎	内原田	参万円
福森利孝	福森富貴子	原ノ門	壹万円
福森キリ子	福森茂	永原	参万円
久徳恭子	久徳一成	岩原西	参万円
川畑綾子	川畑利夫	中塩入	拾万円
上原智美	上原タエ子	上木田	貳万円

#### ● 蒲生地区

瀬之口春雄	瀬之口嘉彦	八幡	伍万円
小玉一彦	小玉みどり	大迫団地	参万円
一	川寄リツ	一	一
川原林兼清	川原林ハマ	小川内下	貳万円

## 杓良市社会福祉協議会は地域の皆様を支えられて活動しています

次の団体より市社会福祉協議会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実に活用させていただきます。ありがとうございます。

### ● 物品寄付

奥村司

なんこ台等一式

### ● 一般寄付

蒲生町招魂社奉賛会	六千四百五十九円	貳万円
木之下茂樹	七千五百六十円	
楠元団地自治会	七百十八円	
始良・重富ゆずり葉学級	壹万語伍千円	
J A あいら女性部	壹万貳千円	
ふれあい吹矢クラブ・加治木Aクラブ	伍千円	
並木長生会	参千円	
神久雄（善意に対するお礼として）	参千円	
神久雄（	壹千円	

## 特別会員の会費納入ありがとうございました

日頃から市社会福祉協議会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

参千円 平原昭夫

参千円 野口治將

※令和二年度分

貳千円 柏木美智子

参千円 野口治將

勝手ながら敬称を略させていただきます。非掲載希望の欄には（一）を表示させていただきます。

～日常生活の困ったを解決!!～



# 応援員募集

お話だけでも  
聞いてみませんか?

しています!

## ★地域生活応援事業とは

日常生活に支援を必要としている方（利用会員）と地域の方の生活を支えたい方（応援員）が会員となり、お互いの支え合い活動として有償で生活支援サービスを行う事業です。

## ★利用会員について

日常生活を営む上で、生活を支援する必要性が生じ、なお且つ他の支援サービスが得られない世帯

★利用料金 30 分 300 円

★活動時間 8 時 30 分～17 時(年末・年始休)

※応援員には活動費として、30 分につき 300 円を活動月の翌月に社協からお支払いし、利用券換金手数料として1枚 10 円を徴収いたします。

## ★活動内容

(内容は利用会員と話し合って決定します)

- 買物、掃除、草取り
- 話し相手
- 資源ごみ捨て
- 電球交換
- 話し相手 など

## ●応援員について●

満 18 歳以上の心身ともに健全で、社会福祉及びこの制度に理解を有し、生活支援サービスの提供ができる方

※年 1 回養成講座の受講をお願いしております。

※活動中の保険に加入します(社協負担)



## 就労体験

## 協力企業、募集しています!



～社会参加、就職活動に不安を抱えている人がいます。

一緒にその人のスタートを応援しませんか??～

「家にひきこもっていて外に出られない…」

「自分に合った仕事が見つけられない…」

「長く仕事から離れていて不安がある…」

社協にはいろんな悩みを抱えた方からの相談があります。ぜひ一緒に応援をしていただける企業の方を募集しています。

就労体験を経て、『支援付き就労』という形で、体験先に就労した方もいます。

無理のない範囲で就労の準備運動ができるように、企業と社協支援員と一緒にプログラムを考えます。

この事業に関心のある企業の方は社会福祉協議会までご連絡をください。

## ≪ 就労体験メニュー（例） ≫

※体験期間：平均 3～5 日間

- 9:00～ 利用者の送迎同行
- 10:00～ 朝礼
- 10:30～ 趣味活動の見守り
- 12:00～ 利用者と一緒に昼食
- 13:30～ レクリエーション補助
- 15:30～ 利用者の送迎同行
- 16:00～ 1 日の振り返り  
(社協職員と事業所担当者)

